

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Setup clean

構成品名: Setup Clean

製品番号(SDS NO): ZG 0009-0505 (9-1)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

緊急連絡先電話: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2

(注) 記載なきGHS分類区分: 該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

皮膚刺激

重篤な眼の損傷

臓器の障害のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
水酸化カリウム	1310-58-3	<5

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

水酸化カリウム

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

水酸化カリウム

### 4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

#### 飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

##### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。  
使ってはならない消火剤データなし

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

#### 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

##### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

##### 安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。  
保護眼鏡/保護面を着用すること。

##### 接触回避データなし

##### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

#### 保管

##### 安全な保管条件

施錠して保管すること。

##### 安全な容器包装材料データなし

### 8. ばく露防止及び保護措置

#### 管理指標

##### 管理濃度データなし

##### 許容濃度

(水酸化カリウム)

日本産衛学会(1978)(最大値) 2mg/m<sup>3</sup>

(水酸化カリウム)

ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m<sup>3</sup> (上気道, 眼及び皮膚刺激)

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 青色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし  
 融点/凝固点データなし  
 沸点：約102°C  
 沸点範囲データなし  
 可燃性(ガス、液体及び固体)データなし  
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし  
 引火点データなし  
 自然発火点データなし  
 分解温度データなし  
 自己促進分解温度/SADTデータなし  
 pH:>=13  
 動粘度データなし  
 動粘性率データなし  
 溶解度:  
     水に対する溶解度データなし  
     溶媒に対する溶解度データなし  
     溶媒の溶解度データなし  
 n-オクタノール/水分配係数データなし  
 蒸気圧データなし  
 蒸気密度データなし  
 VOCデータなし  
 蒸発速度データなし  
 密度: 1.04 - 1.045 g/cm<sup>3</sup>  
 相対ガス密度(空気=1)データなし  
 20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし  
 臨界温度データなし  
 粒子特性データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
     反応性データなし  
 化学的安定性  
     化学的安定性データなし  
 危険有害反応可能性  
     危険有害反応可能性データなし  
 避けるべき条件  
     避けるべき条件データなし  
 混触危険物質  
     混触危険物質データなし  
 危険有害な分解生成物  
     危険有害な分解生成物データなし

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報  
 急性毒性  
     急性毒性(経口)  
         [日本公表根拠データ]  
         (水酸化カリウム)  
         rat LD50=273mg/kg (SIDS, 2004)  
     労働基準法: 疾病化学物質  
         水酸化カリウム  
 局所効果  
     皮膚腐食性/刺激性  
         [日本公表根拠データ]  
         (水酸化カリウム)

ラビット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2004; ECETOC TR66, 1995; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)

pH: >=13

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(水酸化カリウム)

ラビット 腐食性 (SIDS, 2004; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)

pH: >=13

呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(水酸化カリウム)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001; SIDS, 2004; PATTY 6th, 2012)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(水酸化カリウム)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001)

誤えん有害性

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(水酸化カリウム)

cat. 1; ACGIH 7th, 2001; SIDS, 2004

## 12. 環境影響情報

生態毒性

生態毒性データなし

水溶解度

(水酸化カリウム)

110 g/100 ml (25°C) (ICSC, 2010)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類に該当しない

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード  
有害液体物質(Y類)  
水酸化カリウム  
国内規制がある場合の規制情報  
船舶安全法に該当しない。  
航空法に該当しない。

## 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令  
毒物及び劇物取締法に該当しない。  
労働安全衛生法  
特化則に該当しない製品  
有機溶剤等に該当しない製品  
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物  
名称表示危険/有害物  
水酸化カリウム  
名称通知危険/有害物  
水酸化カリウム  
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。  
消防法に該当しない。  
化審法に該当しない。  
水質汚濁防止法  
指定物質  
水酸化カリウム

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (7th revised edition, 2017), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN  
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)  
IATA 航空危険物規則書 第61版 (2020年)  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (Table 3 ECNO6182012)  
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2020 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
Supplier's data/information

### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。